

苗物部門

フラワー・オブ・ザ・イヤ－(最優秀賞)受賞



品 目 名 : ベゴニア
品 種 名 : フォーチュン スカーレット
出 品 者 : 株式会社 サカタのタネ
育 成 者 : サカタシードヨーロッパ
U R L : <http://www.sakataseed.co.jp>



審査講評: はっきりとした綺麗な赤色の花色で、花卉の重ねも上品である。花と葉とのコントラストもとても良い。さらに、今回行った栽培試験で露地花壇でも行ったところ、屋外の雨風をうけながらも傷みも少なく、遠目から見ても綺麗であった。このことから、いろんな場面での活用が期待できることが分かった。また、これまで球根ベゴニアは、春に植栽し夏の暑さですぐに枯れてしまうものであり、イメージも「長持ちしないもの」として定着していた。しかし、このフォーチュンシリーズは、秋から12月頃にかけて楽しむ新しい商品群として提案されていることも花き業界に与える影響が大きい。これは、これまで秋のガーデン素材はアイテム数が少ないうえ、はっきりとした花色の苗物が不足していたうえ、秋の主力商品が欠乏していたことで、パンジー、ビオラ等の冬春もの苗の流通時期が年々早まってきており、秋の園芸需要がさらに縮小への傾向にあった。そんななか、同シリーズは、秋の園芸需要を牽引し、新たな需要を喚起することができる商品群として期待できる。特にこのスカーレットは、高級感がある花色と花型により、幅広く受け入れられる可能性の高い品種である。また、クリスマスシーズンの素材としても活用も期待したい。

以上のことから、品種そのものの素晴らしさだけでなく、高い将来性を持ち、今後の園芸需要そのものを喚起できる秀逸な品種として本年のフラワー・オブ・ザ・イヤ－(最優秀賞)を受賞した。

■出品者のコメント

球根ベゴニア『フォーチュン』シリーズは、温暖地で秋と春に簡単に栽培できる新しいタイプの球根ベゴニアです。鮮やかな花色と、花径6~12cmの中大輪の花弁が豪華な印象を与える草丈10~30cmのわい性品種です。楽しみ方としては、花壇植えやコンテナ植えなどがあります。本来斜面に自生する植物のため、ハンギングにもおすすめです。今回、「日本フラワー・オブ・ザ・イヤ－2011(最優秀賞)」を受賞した『フォーチュン スカーレット』は、同シリーズのなかでも花径は大きく約12cmにもなります。明るい赤色で、花弁は特に厚いことから、花もちにも大変優れる品種です。

今回の「日本フラワー・オブ・ザ・イヤ－2011(最優秀賞)」の受賞を機に、同シリーズの拡販にますます力を入れてまいります。

【苗物部門】ベスト・フラワー（優秀賞）受賞 [グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞]


品 目 名： トレニア
 品 種 名： カウアイ バーガンディ
 出 品 者： Ball Horticultural Company
 育 成 者： Rolo Solano
 U R L： <http://www.ballhort.com/>

審査講評： 梅雨の時期から夏場にかけての高多湿の環境に強く、プランターや花壇で花期を長く楽しむことができる。直射日光のもとでも色褪せしにくく、安定した花色が見られた。株張りは特に手を加えなくても株元からも良く分枝するため、全体がバランスよく調和的に育ち、特に最盛期のボリューム感は見事であった。

連続開花性、耐雨性、耐暑性、耐病性に優れ、一般の家庭でも手軽に育てやすく、店頭でも安心して推奨できる。総合的に優れている品種としてベスト・フラワー（優秀賞）を受賞するとともに、優れたパフォーマンスから、グッドパフォーマンス特別賞を同時受賞した。


■出品者のコメント

トレニアは夏の花壇で比較的良好に使われる植物でありながら、直射日光下で褪色しやすいなどの理由で、十分な評価がなされてきませんでした。今回のカウアイの開発に際しては、まず何よりも発色の持続性ということから着手しました。

高温や強い紫外線にさらされても色落ちしにくい系統へ、長い時間をかけてセレクトが行われました。さらにトレニアという植物が、夏の花壇で求められる客観的な機能、つまり耐久性や発色、そしてプレゼンス（存在感）といった点でも高いパフォーマンスが発揮される品種が完成しました。

バーガンディはこのシリーズの中のキーカラーであり、なくてはならない花色。従来からのトレニアと比較しても、生産過程ではコンパクトで作りやすく、そしてエンドユーザへは定植後に高い効用を提供できる品種であり、今後もバイカラーなどの新色の投入を計画しています。

【苗物部門】ベスト・フラワー（優秀賞）受賞 [グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞]


品 目 名： ビオラ
 品 種 名： 花ざかり®ビオラ スカイブルー
 出 品 者： サントリーフラワーズ株式会社
 U R L： <http://suntory.jp/FLOWER>

審査講評： 優れたパフォーマンスを発揮しながら、とりわけ冬場の低温期に連続して咲き続けたことが高く評価された。冬場の開花性を持つものは、従来でもあったが、花数が決して多いものではなかった。しかし、同品種は10月の植栽の後、12～2月の低温期にも成長を続け、花を絶やすことなく咲き続けた。これは、「冬場にきれいな花を楽しみたい」という生活者のニーズに合致している。店頭でも安心してお勧めしやすいだろう。また、種ができにくいという点も花持ちの観点から評価された。総合的に優れており、ベスト・フラワー（優秀賞）を受賞するとともに、優れたパフォーマンスから、グッドパフォーマンス特別賞を同時受賞した。

■出品者のコメント

「花ざかりビオラ」は消費者環境における株張りとお花数の多さを追求したビオラシリーズであり、特に本品種「スカイブルー」は、厳冬期～早春におけるガーデンパフォーマンスの高さに優れています。

ポットパフォーマンスの完成度が優先されがちなビオラ品種ですが、本品種は早生でありながら、定植後の生長持続性に富んでおり、まさに真のガーデンユースビオラとして、お客様の期待に十分に堪える能力を有しています。



【苗物部門】ベスト・フラワー（優秀賞）受賞 [ブリーディング特別賞 同時受賞]



品 目 名： ラナンキュラス
品 種 名： ラックスミノアン
出 品 者： 有限会社綾園芸
育 成 者： 草野修一
U R L： <http://www.ayaengei.com/>

審査講評： 種間交雑によって生まれた、従来の品種群とは一風違う、新しいランキュラスであり、新奇性に富んだ品種である。花茎上部でよく分枝して多くの花をつけ、花は一重で光沢があり、昼夜で開閉する。花びらが散った後に残った花心は吾亦紅を思わせ、これもまた楽しみの対象となり得る。従来のランキュラスとは別のカテゴリーの新しい品種群の誕生として考えられ、今後の発展が期待される。総合的に優れており、ベスト・フラワー（優秀賞）を受賞するとともに、まったく新しい品種を生み出した優れた育種力に対し、ブリーディング特別賞を同時受賞した。



■出品者からのコメント

エナメルのように照り輝くカナリア島のランキュラス、そんな「光沢」をもったランキュラスを作りだしたいと思いました。種間雑種なので種子ができないと思っていたところ、種子ができるという話を聞き、さっそく自分でも交配に取り組みました。いくつもの交配の中から花卉の光沢感、スプレー状の枝などの特徴より 選抜しました。今後の展開としましては、各色のシリーズ化を図っていきたいと考えています。

【苗物部門】ベスト・フラワー（優秀賞）受賞 [ジャパニデザイン特別賞 同時受賞]



品 目 名： セロシヤ
品 種 名： ファイヤードンス マゼンタ
出 品 者： 豊明花き株式会社
育 成 者： 松永 一
U R L： <http://www.toyoake.or.jp/>

審査講評： セロシヤの特徴でもある花穂が、綺麗に上がり、柔らかく展開し、これまでの従来品種にはなかった自然風の草姿が特徴な品種。ふわりとして繊細なイメージではあるが、茎はしっかりしている。蕾もたくさんあり花つきも良い。これまで秋のガーデンデザインでは、動きを出すために草物を用いることが多かった。しかし、同品種はセロシヤとして珍しく自然風な草姿で新規性があり、ガーデンデザインの新しい素材として期待できる。総合的に優れており、ベスト・フラワー（優秀賞）を受賞するとともに、自然風な草姿から、日本人の感性に訴えるものとして、ジャパニデザイン特別賞を同時受賞した。



■出品者のコメント

幾度も育種を繰り返すことで、従来の強健さをそのまま残しつつより深みのある花色を作出致しました。強健な性質で、蕾から満開になるまでゆっくり展開するので、花持ちが良い事が特徴です。

開花するにつれて、花穂部分が炎の様に燃え上がり、寄せ植えや花壇を振るやかに演出できます。また、寄せ植えの商材としても最適です。

【苗物部門】ベスト・フラワー（優秀賞）受賞 [ニューバリュー特別賞 同時受賞]



品 目 名： 球根ベゴニア
 品 種 名： フォーチュン ゴールデンウィズレッドバック
 出 品 者： 株式会社 サカタのタネ
 育 成 者： サカタシードヨーロッパ
 U R L： <http://www.sakataseed.co.jp>

審査講評： 最優秀賞を受賞したスカーレット同様に、場所を選ばない優れたパフォーマンスで、「秋の園芸」需要を喚起できる新しい商品群として期待できる品種である。特に同品種は、黄色にピンクが入っており秋らしい色合いで、秋を彩るコンテナや花壇など、いろんな場間での活用が期待できる。

総合的に優れておりベスト・フラワー（優秀賞）を受賞した。更に、秋の園芸需要を喚起し、園芸業界に新しい価値観を与えるものとして、ニューバリュー特別賞を同時受賞した。

■出品者のコメント

ゴールドの花弁の裏に赤みが入るユニークな花色です。一つの花房に多くの花がつきます。他の品種より草丈が高く、葉も大きいのが特徴です。

【苗物部門】ベスト・フラワー（優秀賞）受賞 [ニューバリュー特別賞 同時受賞]



品 目 名： 球根ベゴニア
 品 種 名： フォーチュン オレンジシェード
 出 品 者： 株式会社 サカタのタネ
 育 成 者： サカタシードヨーロッパ
 U R L： <http://www.sakataseed.co.jp>

審査講評： 最優秀賞を受賞したスカーレット同様に、場所を選ばない優れたパフォーマンスで、「秋の園芸」需要を喚起できる新しい商品群として期待できる品種である。特に同品種は、明るいオレンジ色の花色は、秋らしい色合いで、秋を彩るコンテナや花壇など、いろんな場間での活用が期待できる。

総合的に優れておりベスト・フラワー（優秀賞）を受賞した。更に、秋の園芸需要を喚起し、園芸業界に新しい価値観を与えるものとして、ニューバリュー特別賞を同時受賞した。

■出品者のコメント

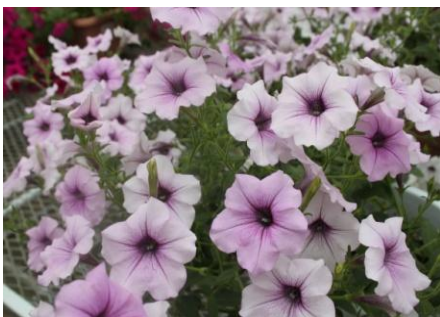
オレンジ色の花弁で花ごとに色幅があります。フォーチュンシリーズの中で最も草姿がコンパクトです。

【苗物部門】ニューバリュー特別賞 受賞



品 目 名 : ペチュニア
品 種 名 : タイダルウェーブシリーズ シルバー
出 品 者 : 株式会社エム・アンド・ビー・フローラ
U R L : <http://www.mbflora.co.jp/>

審査講評 : ほふく性と立体的な草姿を両立した品種。鉢だけでなく造園用や花壇でも旺盛な株を楽しむことができる。摘芯した後の回復力に優れており、摘芯後約2週間から20日で完全な形の草姿になってくるので、花を長く楽しむために摘芯をぜひお勧めしたい。花色は夏に他の植物ともあわせやすい淡い紫がかかった白色で、ひらひらと立ち上がる形でさわやかな印象を受ける。また、紫がかかった白色の色味に幅がみられ、その花色の濃淡を楽しむことができ、これまでにないおもしろい素材になり得る。他の自然風の植物とあわせやすい素材として、近年の消費者のニーズに合致し、新しいスタイルのペチュニアとしての提案ができる。これまでになく楽しみ方で、新しい価値観を提案するものであり、ニューバリュー特別賞を受賞した。



■出品者のコメント

タイダルウェーブは、這い性ペチュニアの中でも従来の枠を超えた花壇パフォーマンスを追及した斬新なシリーズです。平面展開の株姿から、花壇において立体的な演出を実現しました(草丈は約50cm、株の直径は1.5mまで旺盛に育つ)。このようなダイナミックな品種開発の背景には、造園需要の多様性ということが考えられます。平面的な花壇から、草丈のある立体的で、より変化に富んだ花壇造成が実現可能です。生育旺盛な性質を有することで、外観以外にも利点があります。例えば病気への強さはそのひとつで、とくにポトリティスへの耐性には定評があります。また雨後の回復の早さなどにも優位に働いています。さらに、生育旺盛な株は豊かな分枝を生み、それによって花数の多さを実感できるだけでなく、花が幾重にも重なるので、株の中央に(花無し)の空間が現れにくい構造になっています。ただし、その生育旺盛さゆえに、小さなポットによる供給方法では「暴れやすい」と勘違いされることがありますが、定植後のパフォーマンスの見事さを目にすればその「誤解」も解消されることでしょう。

【苗物部門】ニューバリュー特別賞 受賞



品 目 名 : ラナンキュラス
品 種 名 : アラクネ
出 品 者 : 有限会社綾園芸
育 成 者 : 草野修一
U R L : <http://www.ayaengei.com/>

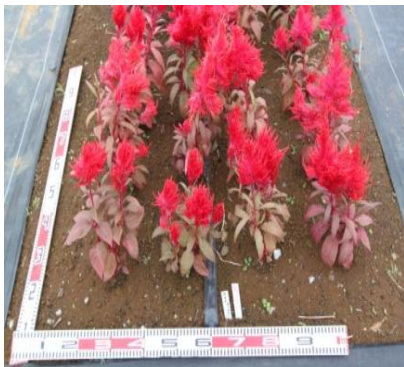
審査講評 : 珍しいグリーンの花色で、開花とともに様々な表情を楽しめる。咲き始めはボール型、続いて菊咲きになり、黒赤色の芯部が現れてくる。最後は花びらが全開し、芯部が全露出する。最盛期は特にこの花色との芯部のコントラストが美しかった。また、花は株が枯れるまで散らない。草勢もすこぶる良い。これも自然風のガーデンデザインの素材として面白い。まったく新しい価値観を生み出した品種として、ニューバリュー特別賞を受賞した。



■出品者からのコメント

切花で人気のグリーン色を鉢物にも取り入れようとして、育成したもののなかから花卉にうぶ毛のあるユニークなグリーンが出現しました。自然相手のことなので、毎年同じことをしていても結果は同じにはならないことが多くあり、期待したようにならないことも多いものです。予期しなかったようなものが出てきた時は、驚きをともなった面白さがあり、予測通りになってくれた時には、目標に一歩近づいた充実感のある面白さがあります。

【苗木部門】 ジャパンデザイン特別賞 受賞



品 目 名： セロシヤ
 品 種 名： ファイヤードانس オレンジ
 出 品 者： 豊明花き株式会社
 育 成 者： 松永 一
 U R L： <http://www.toyoake.or.jp/>

審査講評： セロシヤの特徴でもある花穂が、綺麗に上がり、柔らかく展開し、これまでの従来品種にはなかった自然風の草姿が特徴的な品種。ふわりとして繊細なイメージではあるが、茎はしっかりしている。これまで秋のガーデンデザインでは、動きを出すために草物を用いることが多かった。しかし、同品種はセロシヤとして珍しく自然風な草姿で新規性があり、ガーデンデザインの新しい素材として期待できる。自然風な草姿から、日本人の感性に訴えるものとして、ジャパンデザイン特別賞を受賞した。

■出品者からのコメント

幾度も育種を繰り返すことで、従来の強健さをそのまま残しつつより深みのある花色を作出致しました。強健な性質で、蕾から満開になるまでゆっくり展開するので、花持ちが良い事が特徴です。

開花するにつれて、花穂部分が炎の様に燃え上がり、寄せ植えや花壇を振るやかに演出できます。また、寄せ植えの商材としても最適です。

【苗木部門】 ジャパンデザイン特別賞 受賞



品 目 名： ナデシコ
 品 種 名： ピーチプリンセス
 出 品 者： 有限会社村岡オーガニック
 育 成 者： 村岡昌美

審査講評： 花卉が細かく切れ込んでカワラナデシコを思わせるが、より大輪で弁巾が広く互いに重なり合い、花容は格段に豊かである。濃い桃色から淡い桃色への花色の変化も楽しめ、花もちもよい。これまでのセキチク系のナデシコの品種は、カーペット状にびっしり咲くものが多かったが、近年のガーデンデザインの多様化により、自然風な素材が求められているなか、本品種は草姿もカワラナデシコのような自然風な雰囲気野趣あふれた面白い素材として期待できる。自然風な草姿から、日本人の感性に訴えるものとして、ジャパンデザイン特別賞を受賞した。

■出品者からのコメント

毎年、弊社では秋出荷のナデシコ(ダイアンサス)を生産していましたが、インパクトのあるナデシコ品種を目指し、品種改良を始めました。コンセプトはエレガントでいてどこことなく自然な柔らかい感じのある品種でした。ナデシコ「ピーチプリンセス」の一番の特徴は濃い光沢のあるピンクから淡いピンクへの花色の変化と、開花時の甘い香りです。また、花卉の縁に入る深い切り込みがかわいらしく、ピンク系の花色と濃い葉色のコントラストが素敵な品種です。

育種においてもっとも重要としていることは、お客様に本当に喜んでもらえる品種であるということです。花が綺麗なのは大切ですが、でもお客様が、花壇苗育種においてはガーデニングを通してお客様がしっかりと楽しめる品種であることが第一条件だと考えております。

ナデシコ「ピーチプリンセス」は、普段の栽培を通し今までに育てた品種との栽培対比をすることで、生産者独自の観点から育種された新品种です。今後の展開については、少しでも多くのお客様にガーデニングに興味を持って頂けるような品種、また、ガーデニングを楽しんで頂ける品種を提供できるように努力していきたいと考えております。